

# とよしん景況調査

## 《 調査要領 》

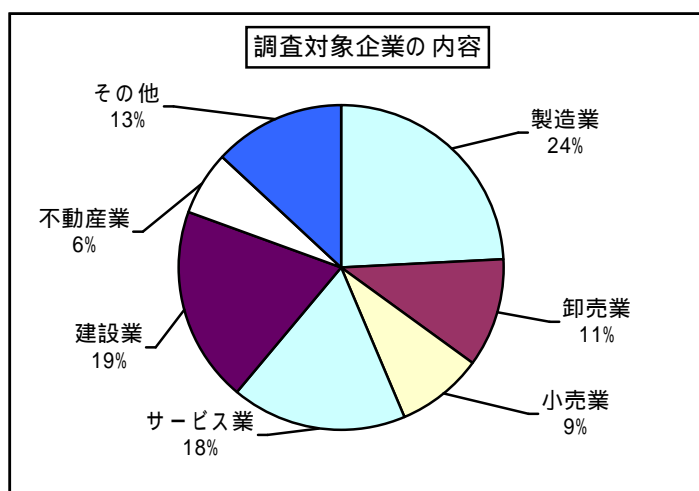
**調査対象時期** 平成21年 4月～6月 実績  
平成21年 7月～9月 見通し

**調査方法** 聞き取りアンケート調査

**調査対象企業** 当金庫取引先 587社

### 分析方法

各質問項目で「増加(上昇)」したとする企業が全体に占める構成比と、「減少(下降)」したとする企業の構成比との差(DI・判断指数)を中心に分析しています。



### DIの推移

#### <業況>

(数値はDI数値)

業種	時期		平成21年			
	平成20年 4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月 見通し
総合	10.8	11.1	32.5	32.5	40.2	25.7
製造業	10.7	15.3	57.4	57.4	59.3	42.1
卸売業	6.6	1.6	30.2	30.2	35.4	20.0
小売業	8.8	10.2	25.5	25.5	25.9	13.8
サービス業	2.8	0.0	25.5	25.5	27.9	14.4
建設業	20.0	19.1	31.0	31.0	48.1	35.8

#### <売上>

(数値はDI数値)

業種	時期		平成21年			
	平成20年 4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月 見通し
総合	1.4	4.1	1.0	29.5	39.9	21.0
製造業	4.2	6.4	11.7	58.2	60.7	40.7
卸売業	7.0	3.3	19.4	23.8	27.7	10.8
小売業	3.6	1.8	1.7	27.5	20.7	0.0
サービス業	16.8	1.9	1.0	20.6	30.1	15.5
建設業	19.8	9.0	8.2	25.7	50.0	33.0

#### <収益>

(数値はDI数値)

業種	時期		平成21年			
	平成20年 4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月 見通し
総合	13.0	16.1	9.8	30.5	37.4	25.4
製造業	12.0	22.9	19.7	48.9	58.3	43.8
卸売業	21.1	11.5	3.2	33.3	24.6	20.0
小売業	7.1	7.0	1.7	31.4	25.9	3.4
サービス業	9.9	1.9	4.0	27.5	26.0	15.4
建設業	35.8	23.0	19.1	27.4	43.4	32.1

# 総合

当期(4~6月)は、前期比で業況DI 7.7ポイント、売上DI 10.4ポイント、収益DI 6.9ポイントと全てのDIにおいてさらに低下を示した。来期見通し(7~9月)は、全てのDIにおいて上昇を示している。

業種別に見ると、製造業では、自動車関連を中心に、昨年秋以降の受注減少が顕著となり、5月頃から受注が上向くとの予測もあったが、ハイブリッド車関連以外は受注の低迷が続いている。

卸売業では、アウトドアレジャー関連を除いて売上の減少が続いている。売上回復の要因は少なく、さらなる在庫管理とコスト意識の徹底が必要となっている。

小売業では、自動車販売は、ハイブリッド車のみが好調で、大型・高級・商用車を中心に低迷している。軽自動車は横ばい推移となっている。

サービス業では、ホテル・旅館業は、新型インフルエンザの影響等によるイベントの中止もあり、東京・大阪の中間地点として需要のあった当地区のホテル・旅館の売上は大幅な減少となっている。

建設業では、公共工事は、民間工事の受注が低迷しているため入札業者が増加し、単価の引下げを招き、また民間工事も企業の設備投資抑制により、厳しい状況が続いている。

